

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/06/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	31.19	-0.06
JPY/THB	0.2847	0.0003
USD/JPY	109.58	-0.27
EUR/THB	38.13	0.04
EUR/USD	1.2227	0.0035
USD/CNH	6.373	0.013
SGD/THB	23.61	0.00
AUD/THB	24.12	0.03
USD/INR	72.62	0.19
USD Index	89.83	-0.20

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.073	0.009
10Y (THB)	1.847	-0.002
5Y (USD)	0.800	0.000
10Y (USD)	1.594	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,902.5	0
WTI (Oil)	66.32	0
Copper	10,258.0	0.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,593.59	11.61
NIKKEI (JP)	28,860.08	-289.33
DOW (US)	34,529.45	0.00
S&P500 (US)	4,204.11	0.00
SHCOMP (CN)	3,615.48	14.69
DAX(GER)	15,421.13	-98.85

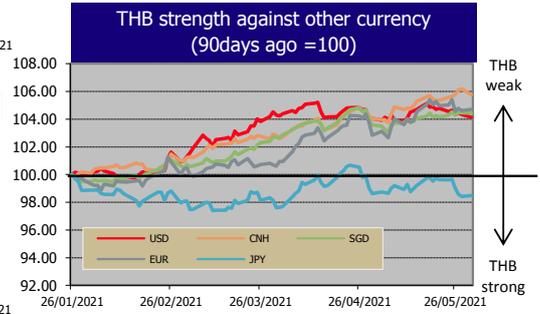
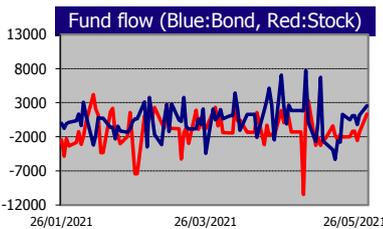
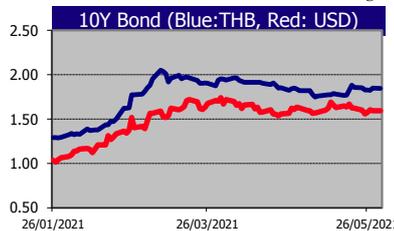
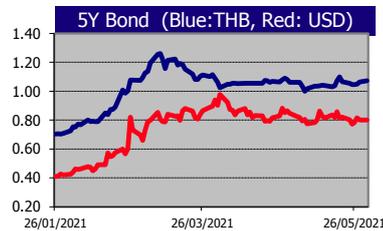
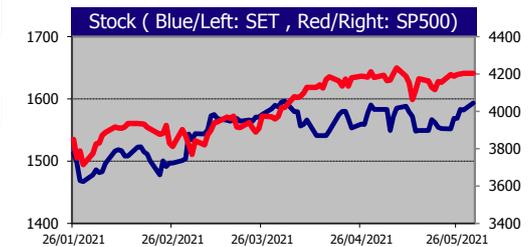
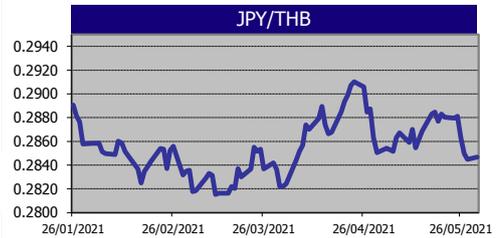
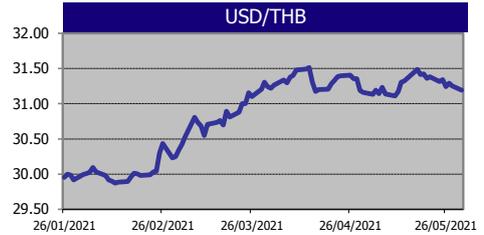
Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,314	2622.9
Bond net flow	2,534	1322.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)

MIZUHO



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。バンコク時間は31.30近辺でオープン。この日は米国休日となるため、ドル買い需要は限定的となるが、月末支払に伴う円決済需要もみられ、日中のドルパーツは底堅く推移。海外時間に入ると、実需のパーツ売り需要が後退。その後、中国が夫婦1組につき3人までの子供をもうけることを認める育児制限緩和等の発表を行うと、ドルパーツも下値を攻める展開となり、長らく止められていたサポートラインを下抜けし、一時31.20割れを示現した。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。東京時間は109.90円近辺でオープン。この日は月末日に当たることから実需のドル売りが優勢となり、ドル円は上値重く推移。英国と米国が祝日で休場となる中、海外時間は同意に乏しい展開となるが、薄商いの中で下値を攻める動きもみられ、一時109.35円近辺まで下落した後、109.65円近辺まで値を戻してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

ドルパーツにもようやく動きが見られてきました。5月のドルパーツはタイのコロナ感染の先行きが不透明であったことに加え、企業の配当シーズンに当たったことから、実需のパーツ売りが下値を支え、31台前半での底堅い推移が続いてきましたが、昨晩は長らく止められてきた31.25のサポートラインを下抜けし、本日は31.10台まで値を下げてきました。アジア諸国ではインド株と言われる感染力の強いコロナウィルスの感染が懸念される状況ではありますが、英国や米国ではマスクをせずに外出する人も大分増えてきており、コロナ収束への希望が現実的になってきている印象です。今年2月以降、市場ではFRBを始め、中央銀行の金融緩和と縮小を織り込み動きが進んできましたが、5月に入り、加速するインフレ指標や経済指標を横目に再度テーパリングへ向けた地ならしが進んでいる印象です。タイにおいてはプーケット県にて7月以降、ワクチン接種済の外国人観光客の受入を行うことが現実的となってきており、いよいよタイの経済正常化も視野に入ってきております。個人的に目先のパーツ相場動向を見る上では、GDPの15%近くを占める外国人観光客のサービス収支およびリアルマネーのパーツ買い需要がどれくらいの影響があるのか気になるところであり、夏季のロングバケーションも近づくと、ドルパーツの下値を探る展開に注目が集まります。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.